

キューピー、神戸に新工場。122 億円投資。

国内で 10 年ぶり。マヨネーズ生産。

日本経済新聞 2014 年 10 月 16 日 12 頁

キューピーが 15 日に発表：神戸市にマヨネーズの新工場を建設する

国内工場の新設は 10 年ぶり。老朽化した伊丹工場（1963 年稼働開始）は取り壊す
マヨネーズ工場としては全国 7 工場体制を維持、全体の生産能力は同じ。

新工場の計画

2017 年 4 月稼働予定

敷地面積：6.4042 m²

投資額は約 122 億円

年間生産能力：7.4 万トン 五霞工場（関東の主力）とほぼ同規模。

- 家庭用マヨネーズ：5 万トン
- ドレッシング（深煎りごまドレッシングなど）：残り
- 業務用の卵加工品など：年間 1.5 万トン

最新設備の導入で生産コストを、伊丹工場より年間 10 億円削減。

常温商品の保管倉庫を併設し、物流費を 1 億円程度削減。

需要予測

国内の調味料市場は人口減で縮小が見込まれるが、

「マヨネーズの新しい食べ方の提案（炒め物料理など）や販促の強化で需要を維持できる」